

# Shirts club by schiatti

## Orange Days ～ 2009年 物欲の旅 ～

今年の秋冬は何を買いますか？毎年思うことですね。去年の買ひ物はだいぶ失敗してで、今年は費用対効果を意識してじっくりと、獲物を狙うスナイパーのつもりで行こうと決意。そんな獲物を紹介します。

最初に目をつけたのは『aniary』アニアリでした。メイドインジャパンでハンドメイド。ちょっと興味が沸いて調査してみるこ



とに。特徴のアイディアルコンビレションレザーは皮革マニアには興味のある一品。良質なキップレザー、手塗りでオイルを塗りこみ一晩寝かせる。この工程を2度繰り返すと柔軟性と独特の色ムラ感が滲み出る。革の表面には防水剤を吹きつけて撥水性も加えるとの事。これなら年間使えらると考え伊勢丹へ直行。



ダーバックのパープル。斜めに曲がった形が身体に沿うタイプで、雑誌に出てたタイプです。コンビレションタイプとは違い撥水加工をしないので革本来の風合いがある。財布にケータイ、デジカメ、PSPなんかを入れて使っています。

次はユナイテッドアローズのシープスキングダウンブルゾン。  
街で市民権を得ているダウンですがナ



イロン、ポリエステルはむしろウール素材もよく見かけていて迷っていた時、見つけたのがブルゾン風のダウン。素材がたまらない。一瞬ヴァルスタ型のスウェードブルゾンかのような上品な雰囲気、リップはむしろ裏地のウールヘリンボーン生地も絶妙な配色。最初はスバックかスウェードかと思いましたが良く見たらシープスフィン。つまり羊の革ですね。ホームスパンのウールパンツにチャッ

カーブツ、アイボリーのケーブル編みのラウンドネックのニットで上品に。オールスターにグレーのスウェットのセットアップでスポーティにも着こなせる。雨の日には着ないけどお気に入りの1着。

お次はボデーデッサンのバック。革の素材感はもちろんブラックとブラウンの配色がまさにラグジュアリー。  
ブラックの固さをブラウンが程よく引

き算していてスーツに合わせてもよし、シープスキンのダウンに合わせてカジュアルでもOK。肩にもかけられるので使いやすい。仕事ときは、ほとんど使っています。たくさん入るから2〜3泊くらいの旅行にも対応できる万能型のバックです。  
防水性もあり、気軽に使えます。

最後はエディフィスのセミロングのピーコートです。

ここ何年かはショート丈が流行っていますが。ダブルコートも短くコンパクトになっています。そうなるのが服好きの短いは欲しくなくなるのが服好きの習性。ピーコートをドレスシューズやドレスシャツ、スラックスで合わせた。そうすると少し長めがパツチリ！アームホールを高く設定してすっきり見えて、着丈の長さ以外はシンプルデザインなので、個人的には大人なピーコートだと思っています。



ショート丈が流行ったら、いつかはセミロング丈が来るかもしれないですよ。次は春物を迷っています。鹿の子素材のジャケット、アンティークスエードの靴もおもしろい。

エストネーションで見つけた天竺素材のスラックスなんか興味あります。早く暖かくなるのが楽しみです！銀座店では簡単なボタンオーダーがあるののでどんなシャツをオーダーするか考えています。